

令和5年度2025年日本国際博覧会「日本政府館」コミュニケーション企画制作等業務

事業者選定結果について

本事業について、公募型プロポーザル方式により事業者を募集し、下記のとおり最優秀提案事業者（契約候補者）を選定しましたので、お知らせします。

1. 選定手法

事業者（2者）から提案のあった内容について、3名の選定委員会委員による審査を行い、最優秀提案事業者を選定いたしました。なお、審査にあたっては、令和5年3月22日から令和5年3月30日に事業予定者選定委員会の書面審査を実施し、選定委員会委員による採点（100点満点）を行いました。

2. 審査結果

（1）最優秀提案事業者（契約候補者）

株式会社日本デザインセンター

評価点 73.3点（提案金額 税込 149,050,000円）

（2）提案事業者（五十音順）

一般社団法人 未来のテレビを考える会

株式会社日本デザインセンター

3. 最優秀提案事業者の選定理由（講評）

- デザインが洗練されている
- 日本館が大切にしているテーマ・コンセプトを理解し、業務内容も十分な理解が伺えた。運営体制も含め、テーマ・コンセプト実現に向けての業務遂行への期待感が持てた。
- 月刊 日本館で束ねるコンテンツは秀逸。テーマ設定についても、日本館基本構想・計画に準拠しており、かつ、興味をもてるテーマが多い。

4. 選定委員会委員（50音順、敬称略）

氏名	所属・役職	選任理由
川村 和久	川村・藤岡綜合法律事務所 代表弁護士	法律の専門家の立場から、適切に評価いただくため。
澤田 裕二	UG WORK 合同会社 代表社員	過去博覧会をはじめとする大規模国際イベントにおける豊富な経験及び会場ブランディングの視点で審査を行って頂くため。
塩瀬 隆之	京都大学総合博物館 准教授	政府出展事業検討会有識者として、これまでの日本館の検討との連続性を審査いただくため。

以上